

## 令和元年度学校教育自己診断(分析と対策)

### 学校教育自己診断の結果と分析[令和元年12月実施分]

すべての項目において、昨年のアンケートの肯定的回答を上回る結果となった。特に教員の授業改善研修の成果として生徒の授業への評価が大幅に向上したのに加え、「命の大切さや社会のルールを学ぶ機会が多い」という回答も6.6%伸びたことは教員から生徒への積極的な関わりによる結果だと分析している。今後も、授業改善、生徒との人間関係づくり、地域連携を深め本校の教育力の向上を図る。

#### 【学習指導等】

- ① 9割の生徒が宿題や課題提出、テスト勉強など学習に積極的に取り組んでいる。
- ② 8割近い生徒が進路実現に向け、難しい授業内容にも挑戦して取り組んでいる。
- ③ 9割以上の生徒が、多くの教員が授業内容を工夫していると評価している。

#### 【生徒指導等】

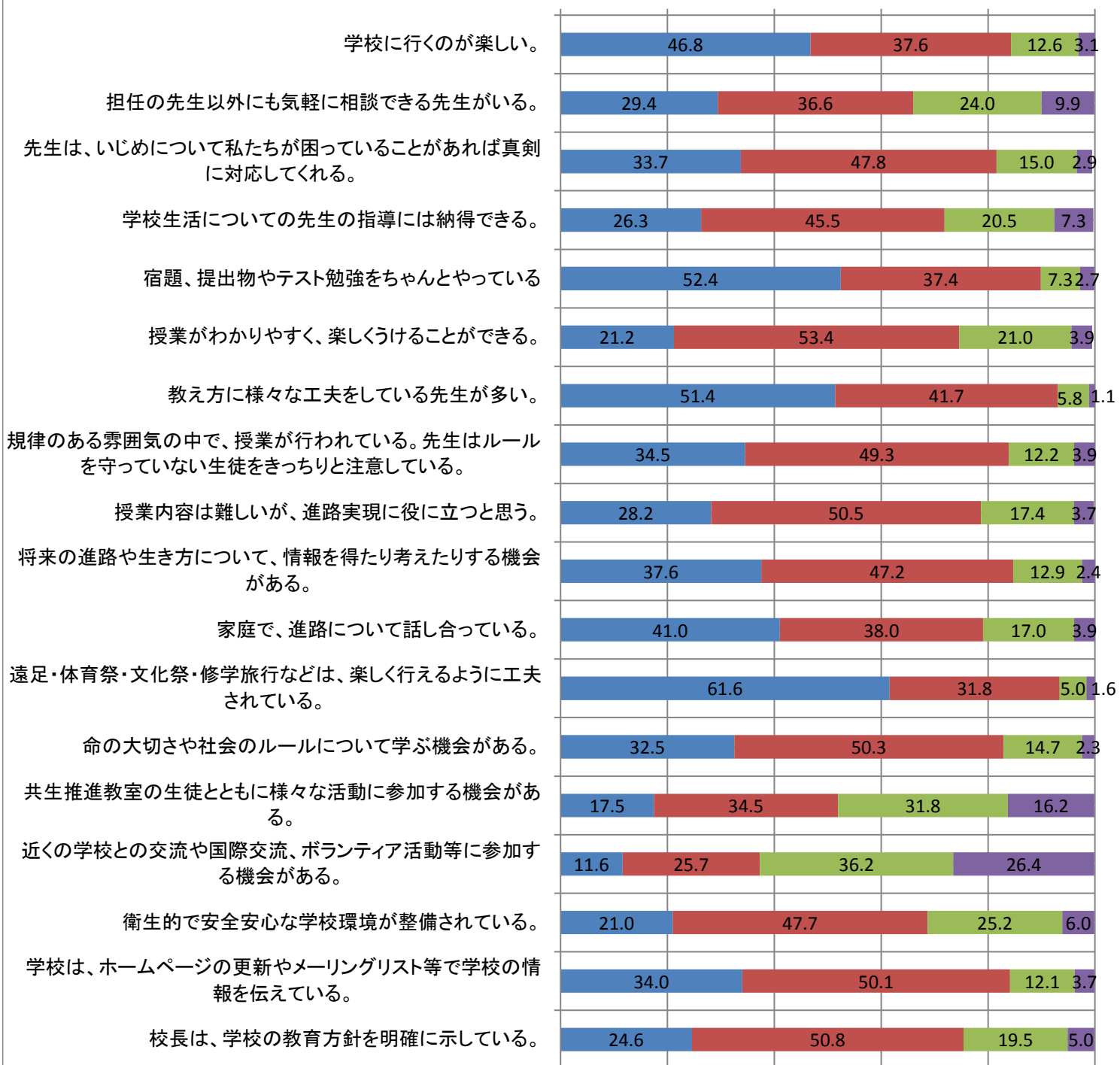
- ① 7割以上の生徒が、本校の生徒指導の方針に納得している。
- ② 8割以上の生徒が、命の大切さや社会のルールを学べていると感じている。
- ③ 8割以上の生徒が、いじめに対しても真剣に対応してくれていると評価している。

#### 【進路指導】

- ① 8.5割の生徒が、進路について考えたり情報を得たりする機会があると評価している。
- ② 8割近い生徒が、家庭で進路について話をしている。

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■全くあてはまらない

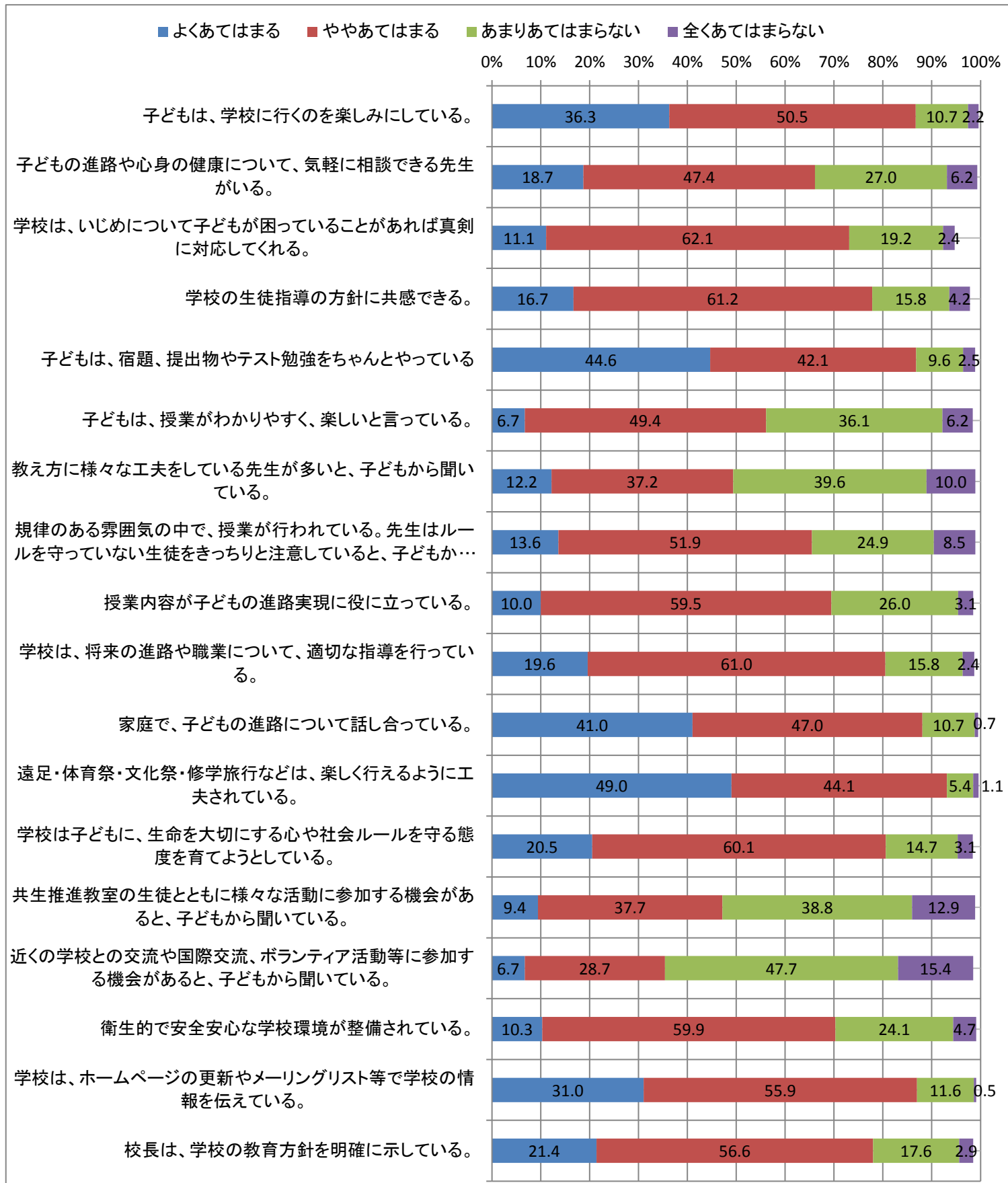
0% 20% 40% 60% 80% 100%



# 令和元年度学校教育自己診断(令和元年11月21日～令和元年12月6日実施)

**保護者**

回答数 657



# 令和元年度学校教育自己診断(令和元年11月21日～令和元年12月6日実施)

**教職員**  
回答数 65

